

神道への扉－原典で読む『古事記』『日本書紀』のご案内

種智院大学同窓会では特別事業として、神道の基礎的な内容を系統的に学ぶ、講習会を企画いたしました。みなさまご存知のとおり、密教と神道は、修験道などとも関わり、密接不可分の関係として江戸時代末まで信仰されてきました。しかし、明治の廃仏毀釈により壊滅的な状況になりました。

そのなか、近年真言宗内にあつては、各地で真言神道の伝授も開筵されるようになってきました。しかし、この貴重な真言神道を次代に伝えるうえで、受者の側に基礎的な神道知識が欠如しては、まことに残念というほかありません。実際、いまでも多くの密教寺院には鎮守社がお祭りされており、神仏を供養する立場でありながら、残念なことに、神道を体系的に学ぶ機会がありませんでした。

そこで今回は『古事記』『日本書紀』『風土記』等の原典にふれながら、考古学や民俗学、文化人類学、比較神話学など最新の成果をふまえて解説してゆく、専門的な「神道入門講座」を開催いたします。

講師には、総本山御寺泉涌寺心照殿の연구원をつとめられ、真言神道に精通された石野聖咒師をお招きしました。石野先生は、伊勢神宮で神職を勤められるかたわら、皇学館大学大学院で研究を進められ、博士(文学)の学位を取得されています。伊勢神宮退職後は、縁あつて真言宗の門に入られ、醍醐寺で四度加行・伝法灌頂入壇の後、泉涌寺で연구원としてお勤めです。ご経歴からもおわかりのように、先生は神道と密教の双方に造詣があり、有職故実にも非常に精通されておられます。

一般教養としても興味深い内容が多く、ぜひとも各位のお申し込みをお待ちいたしております。

種智院大学同窓会特別事業実行委員会

委員長 上田 靈 宣

記

内 容	次項講義予定参照
日 程	第1会 平成29年12月12日(火) 13時～17時 第2会 平成30年2月19日(月) 13時～17時 ※第2会以降の日程は、申込者宛に別途通知。
講 師	総本山泉涌寺心照殿学芸員 石野聖咒先生
会 場	種智院大学
定 員	100名
受 講 料	72,000円(全6会分 資料費等含む) ※種智院大学卒業生・現旧教職員等は60,000円 部分受講も可 1会15,000円(大学関係者12,000円)
申込方法	種智院大学同窓会のウェブサイトから申込書をダウンロードし、必要事項を記入して種智院大学同窓会事務局宛送付、別途支具料を振り込む
振込先	口座番号 00970-4-105994 加入者名 種智院大学同窓会記念事業実行委員会 ※①領収書は、振替払込の受領証を以て代えさせていただきます。都合上、支具料の振り込みは、郵便振替のみとさせていただきます。手数料は、各自ご負担下さい。 ②履歴書は、以前同窓会の伝授を受法されました方は、変更点がなければ、お名前とご住所のみで結構です。 ③申込書の、Fax番号、電子メールアドレスは、緊急連絡時に使用することがありますので、お持ちの方はできるだけご記入ください。なお、電子メールアドレスは、パソコンからのメール受信可能なものをお願いします。
申込期日	平成29年11月10日(金)必着

申し込み・問い合わせ先
種智院大学同窓会事務局
京都市伏見区向島西定請70 種智院大学内 (〒612-8156)
Tel 075(605)5960 事務局不在の場合075(604)5600(代種智院大学事務室宛)
Fax 075(604)5610
URL : <http://www.kechien.net/> 電子メール : info@kechien.net

神道への扉－原典で読む『古事記』『日本書紀』講義予定

講師 石野聖咒先生(総本山御寺泉涌寺心照殿研究員) 会場 種智院大学
各会とも13:00～17:00(講義90分各2講と質疑応答)

第1会 平成29年12月12日(火)

第1講 日本人と『古事記』『日本書紀』イントロダクション

－創世神話、縄文文化・弥生文化の記憶－

第2講 日本列島の成立

－火山列島と神々の誕生、神殺し、冥府降り－

第2会 平成30年2月19日(月)※変更になる場合あり

第3講 ウケイ「盟約」と大祓

－神聖法廷における神々の闘争－

第4講 天の岩戸

－神の死と復活の日蝕神話・あるいは王の即位－

第3会 平成30年5月頃

第5講 混沌の怪物(レヴィアタン)八岐大蛇

－地上に墜ちた英雄、愛と死闘の建国物語－

第6講 天孫降臨

－天下る穀童、奪われた王国－

第4会 平成30年8月頃

第7講 神武東征の背景

－異類通婚説話、史実と神話のはざままで－

第8講 三輪山伝説と邪馬台国

－巫女王の神婚、神の造った王墓－

第5会 平成30年12月ごろ

第9講 天津神と国津神

－崇神天皇・垂仁天皇の神祇革命－

第10講 国内平定

－ヤマトタケル・神功皇后その史実と伝承－

第6会 平成31年2月ごろ

第11講 倭の五王

－ワカタケル大王と二つの王国－

第12講 並び立つ女帝と天皇

－『日本書紀』の編纂意図、エピローグ－

特別講義 密教前史－記紀編纂王朝の滅亡と「中世神道」の誕生－

[以上]